大坂夏の陣400年記念。自宿城は開門20周年記念

白石城下梅花藻ライトアップ

6月12日(金)~8月15日(土)18:30~21:00 武家屋敷と武家屋敷前の沢端川





▲6月12日に始まった「梅花藻のライトアップ」 7月からは水中ライトアップも実施します

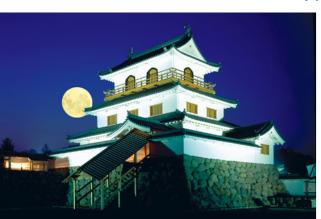
重な植物で、 白石へ移り させる花であり、遠く西国郎の妻となった「阿梅姫」 幸村の姫君で、 い白い花を咲かせます。 梅花藻は蔵王 あわせて武家屋敷のラ

内の武家屋敷の前

お楽しみくださ 水と城下町の堀り割りがはぐ はかなさを感じさせるものです 住んだ「阿梅姫」 割りと夜の城下町散策を 後に白石城主片倉小 遠く西国から奥州の 梅花藻は真田 をイ 可憐な小さ の可憐 んだ貴

白石城月の曾祭り

7月30日(木)~8月2日(日)19:00~21:00 白石城天守閣・武家屋敷





めをお楽しみください 21時まで夜間オープンし、 るイベントとして「白石城月の宵祭 あろう白石城からの月の眺めを体験す 大居士」にあやかり、阿梅姫も見たで 白石城天守閣と武家屋敷を19時から を開催します 白石城と武家屋敷からの月の眺で夜間オープンし、入場は無料

れる清涼な

即駐車場をご利用ください。 駐車場は、城下広場のほか、

白石城月の宴

8月1日(土)19:00~ 白石城芝生広場



▲よさこい走乱白石城 ▲小野越郎さん



▲白石戦國武将隊奥州片倉組

城芝生広場で「白石城月の宴」白石城月の宵祭り開催に伴い 三味線の演奏」「よさこ 光大使である「白石戦國武将隊奥州片 かび上がらせ よさこいパフォーマンス」 白石城月の宵祭り します。照明装置により、 ^。仮設舞台を設置し、 の演武、「小野越郎さんによ 白石城のライ 走乱白石 などを開 舞台を浮 しトロア 白石市観 を開催



片倉隊、

伊達勢日本一の評価を受けま

大坂城落城前夜、

なかった伊達政宗公への忠誠心から、 片倉小中の景綱公は、子宝に恵まれ 敵将小十郎にわが子を託した幸村

つもりだと言ったところ、それを聞いわが子が生まれたなら直ちに命を奪う 攻めで見事本丸への先登の功を挙げ 受けたのが二代重長公です。 初陣は慶長5(160 た政宗公がそれを止め、 この世に生を 子宝に恵まれ 年の白石城 重長公の

り広げ、 ち破り、その後真田幸村公と激戦を繰後藤又兵衛基次の軍と相対しこれを打 陣を切った姿が大坂夏の陣図屛風に描 た。黒釣鐘の大馬験を掲げ、伊達の時を書いた前立物を付けて出陣しま 坂夏の陣で八日月と愛宕山大権現守護 慶 長 20 鬼小十郎の名を天下に馳せ、 6 1 5 重長公は大 伊達の先

ました。重長公は阿菖蒲、大八らも白将と見込み、子女阿梅らの後事を託した幸村公は、敵将重長公を知勇兼備のた幸村公は、敵将重長公を知勇兼備の 阿菖蒲は田村定廣(後の片倉金 石城二の丸において密やかに養育し ました。重長公は阿菖蒲、 という説もあります 後に仙台藩士に取り立てら 大八は片倉四郎兵衛守信と名 阿梅は重長公の後室とな 兵衛)

信の時に真田姓に復しています。『紫色』(1712)年守信の息子、正徳2(1712)年守信の息子、